

“サイエンスマインド”って何だろう？

～ 多彩な取組で 科学する心を育てます！ ～

- 理科系の教科・科目に興味・関心を持ち、将来、技術者、理数系の研究者や教員への進路を希望する生徒を育成します。
- 「理数探究」(2年)、「コミュニケーション論」(3年)といった**特色ある科目**を開講しています。
- 少人数班で研究を行い、専門学会で発表したり論文を書いたりします。
- 将来、科学にたずさわる者として必要な倫理観を養います。
- 大学、研究所の教員や研究者による**出前講義**を受講したり、有名大学や先端科学技術関連の**施設**を訪問して様々な体験をします。



京都大学で特別講義を受講

小学生を対象とした実験教室を開催

日本動物学会がスター発表(全国第2位)

日本物理学会(奨励賞)

卒業生からのメッセージ

石井 紗智さん (岡山理科大学生物地球学部恐竜コース・黒田庄中学出身・地学部・生物部)

自然豊かな西脇市で育ったためか、幼いころから岩石や生き物が好きでした。将来は、理科に関わる職業につきたいと思い、科学教育類型に入学することを決めました。高校では、研究に関する基本的知識やノウハウからプレゼンテーションの方法までを学んだほか、研究の世界は厳しいことなど、実感を持った理解ができました。これらの貴重な体験を経て、現在、大学では、以前からもっていた恐竜の研究をしたいという志を実現して、生物地球学部の恐竜コースを専攻し、理科教師になるという夢に向かって頑張っています。高校生のうちから、優れた先生の質の高い指導を受けることができたことは、本当に恵まれていたと思います。

村上 智さん (岡山県立大学情報工学部人間情報工学科・黒田庄中学出身・地学部・生物部)

科学教育類型で学んだことで、私の視野は大きく広がったと感じています。科学教育類型に入って研究活動を行い、さまざまな学会でその成果を発表しました。研究や発表準備の過程では、先生の指導を受けながら、同じ研究班の仲間同士で互いに議論を重ねました。そして、実際に学会に参加して、専門の研究者を相手に説明するのです。これらの活動を通して、ものの見方や考え方やコンピューターの扱い方、プレゼンテーションの方法などを学びました。これらの能力は、高校を卒業した後で、より生かされるものです。これらのことを高校生のうちから学べる科学教育類型は、本当に素晴らしいと思います。

特色選抜

- 募集定員 / 24名 ※平成31年度は未定
- 選抜方法 / 小論文(作文)・面接 調査書
- 実施日 / 平成31年2月15日(金)

※特色選抜で入学した生徒は、第1学年では複数志願選抜による入学生との混合クラスに在籍し、第2学年より理系のクラスに属することになります。

進路実績 最近3カ年の主な進路先

●主な国公立大学

山形大学(理)	1
筑波大学(生命環境)	1
信州大学(理)	1
富山大学(理)	1
名古屋工業大学(工)	1
奈良女子大学(理)	1
兵庫教育大学(学校教育)	4
鳥取大学(工)	3
岡山大学(エ・マッチングプログラム)	2
徳島大学(理工)	7
九州大学(理)	1
岡山県立大学(情報工)	2
広島市立大学(情報科学)	1
高知工科大(シス工)	1
島根県立大学(看護栄養)	1

●主な私立大学

東京工科大学(応用生物)	1
京都産業大学(理)	1
近畿大学(理工・工)	4
関西学院大学(理工)	2
武庫川女子大学(薬)	1
甲南大学(理工・知能情報)	2
神戸学院大学(薬)	3
岡山理科大学(理工・生物地球)	4

●主な専門学校

関西労災看護専門学校	1
神戸総合医療専門学校(放射線)	1
水産大学校(海洋機械工)	1